

IN THIS ISSUE

創設者からの言葉

「多彩な一年でした」

現場から

小さいながらも成長する空間
社会起業家援助(SEG)プログラム

基礎教育
コンピューターラーニングセンター(BECLC)

高等教育
青少年のための教育ゾーン(EzoneY)

オフィスから

私たちのヒーロー

あなたの影響力をさらに広げるために…

次の章へ…

チャイルド・ドリーム、ラオスの教育に300万ドルを支援

一流のNGO団体として



緊急必要支援

以下のプロジェクトとプログラムは緊急の資金が継続的な財政支援を必要としています。



ドネーション

低コストの管理体制と受益者への直接のアクセスにより、あらゆる貢献を生み出します



私たちのショップ

これらの製品はチェンマイにある私たちのショップおよび当団体のオンラインストアでのみ販売しています。

創設者からの言葉



「多彩な一年でした」

ダニエル マルコジークフリード
共同創設者 兼 プロジェクト総括責任者

気温は下がり、近くの店で流れているクリスマスの音楽が買い物客をお祭り気分へと誘います。

もう1年が終わりを迎えようとしています。大半の新年の抱負はそのまま継続される予定ですが鏡を覗くと見えるいくつかの新しい”しわ”は、心配事のせいからか、笑顔からか、それともその両方なのかと自問します。

2018年はチャイルド・ドリームにとって非常にやりがいのある成功の1年でしたが、チャレンジや心配事が全くなかった年、とはいきませんでした。

年の終わりにはいつも、チームとして達成したことについて誇りをもって満足していますが、今年は今まで以上に素晴らしいと思える1年でした。今年は私たちの同僚にとって健康面や人間関係、または家族の問題による厳しい年を過ごしました。それぞれが個人的な困難を抱えていたにも関わらず、チームとして集まり、助け合い、多くのプロジェクトを実行し続けたことで全員にとってより多くの利益をもたらすことができたからです。

11月に行われた15周年記念は間違いなく今年のハイライトで、私たちの強いチーム精神を祝うことができました。チーム全員でタイ南部を訪れ、素晴らしい4日間を過ごしました。

基礎教育チームは学校を46校、寄宿舎を6棟、運動場を21つ、そして5か所に水道システムの設置を行いました。さらに、教育関連やプログラムの質を改善するため、教師たちに学校のマネジメントや教育の方法についてトレーニングを行いました。高校の奨学金プログラムでは新たに331名の生徒が選ばれ、現在登録されている奨学生の総数はこの地域で768人になりました。

高等教育チームも同様に多様な活動を行いました。ミャンマーで新たな学部奨学金プログラムを開設し、現在大学奨学金プログラムは将来のコミュニティリーダーを担うやる気のある201名の学生を支援しております。また、新たに4つの地元NGO団体とパートナーシップ契約を結びました。ミャンマーでは現在、「農村部の先住民族持続可能な教育」(RISE)を通じて民族教育機関向けの教員養成を支援しています。さらに、ミャンマーのコミュニティアカデミープログラム(MCAP)の下にタウンジー(ミャンマー中部の都市)を拠点とするアカデミーを追加しました。

カンボジアでは、恵まれない若者たちにホスピタリティのトレーニングを学んでもらうために、フィーディングドリーム(Feeding Dreams)と提携しています。ラオスでは、奨学生に生活スキルと指導力を養うために「青少年のための教育ゾーン」と一緒に新しい取り組みを開始しました。

保健チームはミャンマーで現在約4,500人の学生がプログラムを利用しています。私たちのこども医療基金は、150人以上の新たな患者を救命活動に受け入れただけでなく、チェンマイでの私たちの患者の安全な家も改善されました。

これらすべては、チャイルド・ドリーム全体のエンジンをスイスの時計のように正確に動かしてくれるスタッフたちのお陰で、さらには私たちのエンジンに燃料を投下してくれる寄付の方々の助けがなければ実現できません。

今年、私たちはさまざまな困難に直面してきましたが、私の顔にある”しわ”は、主にチャイルド・ドリームと一緒に働く仲間、そして寄付の方々が私に毎日笑顔と幸せをもたらしてくれたことによるものだと実感しています。すべてのサポートと、幸せな”しわ”をありがとうございます！

現場から



小さいながらも成長する空間 社会起業家援助(SEG)プログラム

私たちは10年以上前に社会起業家援助(SEG)プログラムを開始しました。これまで、このプログラムは持続可能な農業訓練農場、コーヒー協同組合、ミャンマーの農民向け農業アプリなど、6つの新しい社会的企業の成功をサポートしてきました。このプログラムは持続可能性、地域のエンパワーメント、イノベーションやインパクトに焦点を当てているため、コミュニティ開発にインパクトのあるツールであると考えています。昨年MarcとDanielは、この可能性をさらに探求するためにプログラムを自分たちで管理することにしました。2017年以降、10件の申請を受理し審査しましたが、そのうち2件が承認され、6件が保留中です。



2017年には、ラカイン州に持続可能な農業モデル農場の設立を支援しましたが、残念ながら地元民の不安があったため移動する必要がありました。現在、農場はより安全な地域であるシットウェ(Sittwe:ミャンマー西部ラカイン州の州都)から約30分離れた地域で運営されています。高齢農家にもっと持続可能な農業技術を採用するよう説得することは依然として困難ですが、モデル農場は有機的で持続可能な方法についてもっと学びたい若い農家や大学生から多くの関心を集めています。

2018年、チャイルド・ドリームはタイで「自然と愛のカレッジ」と呼ばれる最初のギャップイヤープログラムへ、2台のトヨタコンピューターバンを提供しました。2人の創設者、PopとFonは、面白く感動的なプログラムを1年間にまとめ、参加者は環境問題や社会問題についてさらに学ぶために、さまざまな地域社会や市民社会の組織に触れます。



BASIC
EDUCATION

基礎教育

コンピューターニングセンター(BECLC)

2014年11月から、ラオスのサイニャブリー県(Xaignabouli:ラオス北西部の県)のサイニャブリー州で基礎教育コンピューターニングセンター(BECLC)を運営しています。当初、私たちは地方の高校に5つのコンピューターラボを提供しました。また、年1回のコンピューターカリキュラムで教師のコンピュータースキルを向上させるためのトレーニングも実施しました。2017年には、同県にさらに3つのコンピューター室を開設しました。学校がコンピューターラボを自ら運営するための支援として、実施の際には財務管理、コンピューターラボのメンテナンスおよび教授法のトレーニングも含まれていました。

研修終了後に行われる1日のワークショップでは、学んだ教訓を共有し、BECLC管理戦略と一緒に確認する機会を教師に提供しました。

結果として、現在8つの学校に、およそ2,500人の学生と30人の教師が在籍しています。さらに、スタッフや学生そして地域社会に利益をもたらすために他校でコンピューターカリキュラムトレーニングを組織しているサイニャブリーICTセンターの代表に私たちの教師が選ばれています。





HIGHER
EDUCATION

高等教育

青少年のための教育ゾーン(EzoneY)

ラオスの大学教育システムは能動的学習と省察的学習に焦点を合わせられておらず、理論的または理性的な考え方を含むソフトスキルが十分に教えられていないので、学生はこれらのスキルをさらに向上させる機会がほとんどありません。

2018年5月、農村部から来た少数民族の若い学生がラオスの地域社会でボランティア活動をする機会を提供するユース・プログラムで、私たちはHuam Jai Assamakの元代表であるBey Khamと出会いました。

私達は彼女と一緒に「青少年のための教育ゾーン」、通称EzoneYと呼ばれる小さな指導者プログラムを作りました。



2018年8月に開始されたEzoneYは、ボランティア活動と組み合わせたソフトスキルのトレーニングを通して若者に力を与えることを目指しています。私達はこの若い指導者たちがより多くの指導力と実践的経験を得ることで、ラオスにある他の大学を含め様々な若者たちへ知識とモチベーションを与えることができるよう期待しています。EzoneYの初年度の指導者プログラムでは、12人の青少年がトレーナーになるためトレーニングしています。そのうち8人のEzoneYの学生はチャイルド・ドリーム大学奨学金プログラムの卒業生で、4人はBey Kham繋がり熱心な若者です。これらの若者のうち6人を有給のトレーナーとしてEzoneYに組み入れることを期待しています。そして、ラオスの学士号を勉強している大学奨学金プログラムの学生を含め、毎年さらに他の若者グループを訓練します。



Key Achievements



7億8,016万円

をプロジェクト外運営費用に使用

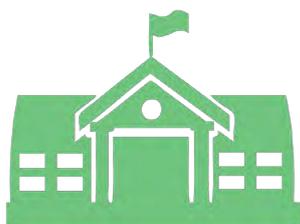
(2016年 5億9,336万円)



30万人

の人々がプログラム/プロジェクトを受援

(2016年 25万人)



46校

の学校を建設



131名

の12歳未満患者を
児童医療基金で支援



659校

の高校専門学校への奨学金支援

(2016年 423件)



5.7%

の運営管理資金比率

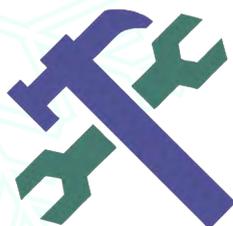
(2016年 5.9%)



201名

への大学奨学金支援

(2016年 171名)



寄宿舍6棟 運動場2カ所、
水道システムを5つ建設



高等教育への取り組みは
マニマールを中心に劇的に拡大され、
最初の年間同窓会プログラム(AAP)会議は
ラオスで開催



8億5,699万円

の資金を2017年に調達

昨年より11%の増加

(2016年 7億6,909万円)

Our Impact



保健



4,845人

のコミュニティメンバーが
薬物予防および意識啓発を受けました



5,953人

の子供たちが健康と
衛生について学びました



1,538人

の子供たちが命を救うための手術と
医療を受けています

1,538人

これまでに手術を受けて助かった人数

2020年までの医療サポート支援目標

2,000人



基礎教育



247校

の学校を建設しました



659人

の高校専門学校進学に
奨学金を支援しました



138,599人

の学生と教師へ文房具を支援しました(マシマール)

247校

これまでに建設した学校の数

2020年までの建設数目標

350校



高等教育



2,849人

の未来のリーダーを指導しました



6,394人

の学生が職業訓練の指導を受けました



427人

に大学進学のための奨学金を給付しました

427人

これまでに奨学金を給付した学生の人数

2020年までの給付人数目標

500人

オフィスから

私たちのヒーロー



カンボジアの田舎の非常に貧しい家庭から来たにもかかわらず、18歳のKong Samphosは、2018年8月に行われたハイスタークス試験で見事な点数を修め、高校を卒業しました。

彼女はグレードAのスコアを取り、学校内だけでなく全国で優れた成績を残した400人の中でも1番の成績でした。

6人兄弟のうち、5番目のSamphosは、自給自足の生活でかろうじて生計を立てていた貧しい家庭の出身だったため、彼女の家族は学校教育の費用を支払う余裕がありませんでした。しかし、勉強熱心にもかかわらず、恵まれない学生たちをターゲットにした私たちの高校奨学金プログラムのもと、Samphosは全奨学金を付与され、高校3年間で修了することができました。彼女の顕著な忍耐力と学びへの意欲は障壁を克服し、彼女の同級生や先生たちに感動を与えました。

Samphosは、若者が学校にいる間に学習を最大限に活用し、最善を尽くすことを強く勧めています。学ぶ機会を掴むことを止めなければ多くの知識が教室の外からでも得ることができます。彼女はまた、一生懸命仕事をし、適度にリラックスするというスケジュールのバランスをとることの重要性を強調しました。

最後に、家族や教師、チャイルド・ドリームのようなNGO団体、そして友人から受けた献身的な支援とモチベーションによって応援してくれた彼を失望させないように、と勇気づけられたとも語っています。これらすべての出来事により、彼女は将来、国のために素晴らしい人になるという夢と目標を掲げています。旅の途中で誰かを助けてくれたすべての人にいつも感謝するべきだと考えており、彼女の決意と成功が人生の目標を達成するためにもっと多くのことを克服しなければならない疎外された子供たちのためのロールモデルとして役立つことを願っています。

あなたの影響力をさらに広げるために...

寄付をマイクロソフトと統合させましょう

もしあなたがマイクロソフトを利用しているのであれば、あなたの雇用主はあなたが寄付をチャイルド・ドリームへ寄付していることでメリットがあることを是非知ってください。下記は、すでにマイクロソフトのマッチングギフトプログラムを提供されている企業です。

CAテクノロジーズ、ゴールドマンサックス、マッコーリーグループ、トムソン・ロイター、UBSアジア

次の章へ...



2005年にManuelaがチェンマイにある最初のオフィスの床に座っていた瞬間を、とても鮮やかに覚えています。彼女の主な仕事は、小さな人事課の役割を理解し、秩序を整えることでした。私たちは彼女をが当時、香港で銀行員として勤務

していた頃から知っていました。彼女はスイスのザンクトガレン大(HSG)で大学生の相手と、人事の豊富な経験を積み、彼女に時間があるときには良くチャイルド・ドリームのボランティアに訪れてその時間を楽しんでいました。 Danielと私は、チャイルド・ドリームをより強力なものに成長させるためには私たちが持つておらず、Manuelaが持っているスキルが必要だと気づき、2007年の初めに正式にManuelaを最高執行責任者(COO)として迎え入れ、私達の管理チームは3名となりました。

それから12年の月日は私達お互いの髪を白髪交じりにさせ、チャ

イルド・ドリームから早期引退の時期を迎えます。彼女が私たちと一緒にいる間、彼女は組織の成功と成長に大きく貢献しただけでなく、チームの中の最年長として、チャイルド・ドリームに大きな価値と安定をもたらしました。私は彼女が何人の若いスタッフを指導したか、何人の大学生を指導したか、そして何人の若いキャリアを導いたか数えることはできません。Danielと私にとって、Manuelaは支えの柱であり、困難な状況をどう乗り越えていくかを助けてくれる存在でした。

Manuela、チャイルド・ドリームは、あなたの絶対的で無くてはならないサポートなしには今日の組織はありません。Danielと私、そして地域のチーム全体から私たちの深い感謝の意を表したいと思っています。

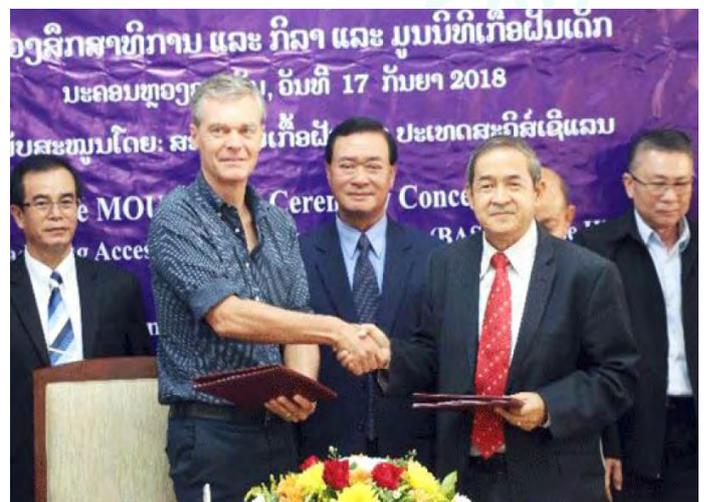
私たちは間違いなくあなたの3回連続のくしゃみと心からの笑い声が恋しくなるでしょう。あなたの旅立ちは別れではなく、単に「またお会いしましょう!」です。私たちはみな、あなたのこれからの新しい人生が刺激的で健康的な日々になると願っています。またお会いできる日まで。

マーク T. ジェニー (Marc T. Jenni)、共同創設者 兼 総括責任者

チャイルドドリームラオスの教育に300万ドルを支援

2018年9月17日、私たちは2021年7月31日までの3年間、プロジェクト運営を通じてラオスの教育部門発展に向けてさらに300万ドルの支援を約束しました。教育スポーツ省との覚書(MoU)に3年周期で署名したのは今回で4回目です。私たちの目標は、4つの県にまたがる41の制限された地区の教育水準を改善することで、学校に行けない子供を減らすための教育基盤の整備を集中的に継続していきます。

これは、学校の質と環境を向上させるための補助プログラムによって強化されおり、さらなる学びの機会是有能で意欲のある若者に高校および大学の奨学金を提供することで教育の完全なサイクルを構築しています。



チャイルド・ドリームの活動を続け、2018年もドナー、パートナー、ボランティア、そして友人たちから5つ星のレビューで評価いただき、素晴らしい1年で幕を閉じようとしています。

非営利活動を通して私たちが一流のNGO団体として使命を果たしていくことを再認識いたしました。人生における前向きな変化と、弱い立場にある人々へ幸福の波紋を生み出すことが私たちのコミットメントに対して非常に断固で強い支援を見て感じます。

その認識と感謝は、平等と持続可能性が達成可能であるという希望を心に抱かせてくれます。

私達のもっと感動的な物語を読んで、そしてあなた自身の物語をここに共有してください:[https:// greatnonprofits](https://greatnonprofits)





15 YEARS
of *PASSION*
and *IMPACT*



Follow Our Socials



Facebook



Website



Email



Twitter



YouTube